

【小谷地域】

年代	件数	内容
80代 以上	1	<p>小学校統合について意見提案せよとの記入用紙が広報に挟まれてきたことにまず驚く。国の法令、その土地・地域を考慮して百年の計をもって上申したもののなのか。</p> <p>そもそも、教育委員会に地元の委員は入っているのか、入っているなら、その氏名を明らかにし、その委員の信じることを表明し、地元民に説明、納得を得るものである。ともあれ廃校には断固反対。</p> <p>美しき平和で心優しきこの地区の児童の教育をわざわざ遠くまで通わせ困難にさせる蛮行に私は悲しむ。</p> <p>現状で何も不便も不具合もないというのに。鴻巣市との合併はこのことであつたか。</p> <p>小中一貫校は私立の資産家の子弟のみに有効に働くものと思う。</p> <p>スクールバスの運行は塾や部活動の生徒、学童にもきめ細かな運行は可能なのか。</p> <p>古くは駐在所がなくなり、役場がなくなり、農協がなくなり、ついには学校がなくなる。</p> <p>市は我が地区に過疎化を助長するか。</p> <p>廃校の跡地は決まっていないが、ごみ焼却場なんてことは無きように。</p> <p>統廃合には多大の費用がかかると思われる。費用対効果をよく考えてもらいたい。</p>
70代	1	<p>小谷小学校は歴史のある学校で是非残してほしい。子どもたちのために絶対に必要。自然豊かな学校。今100名、少なくなっても良いではないか。残してほしい。</p>
	2	<p>学校統廃合に思う。</p> <p>コロナ禍の中、人の集まり、おしゃべり、通勤、食事会、皆で気をつけ、ほとんど我慢の時、大切な子どもたちの学舎を市の考えで進めることは少し待ってほしい。</p> <p>笠原小学校のように、1年経たない間に廃校は困る。寂しい。地域が乱れる。文部科学省、教育関係の方々が、少人数、小規模校の良さを見直され始めてるとき、なぜ急ぐのか。</p> <p>住民の声をしっかりと聴いてからにしてほしい。</p> <p>少子化対策、地域の活性化、住み良い環境づくり、自然、地域の特性を生かした社会、その中での学校、歩いて通える学校、子どもが歩かなくなってきたから、この10年、歴史ある学校を見守ってからにしてほしい。</p>

	<p>少人数、小規模校の良さを生かし、一人一人に行き届いた教育を実践してきた 100 年以上の学校。</p> <p>少人数になったなら、空き教室は、地震、洪水の際の自然災害の拠点として、地域の人々に衣食住を備える。</p> <p>温暖化で自然災害も多くなると思う。子どもが自分で身を守る。学校の勉強とともに生きる。勉強もその話し合いの場。</p> <p>廃校ではなく、今ある学校はできる限り、残してほしい。</p> <p>コロナ禍の子どもたちのストレス、運動不足、子どもたちの勉強、心と体を学校で、皆で先生を先頭に子どもたちを守りたい。</p> <p>少人数、小規模校の良いところ、見直してほしい。</p>
3	<p>小谷地区を離れて 55 年、現在は兵庫県明石市に住んでいる。小谷小学校の同級生は 2 組で約 60 人、学校全体で約 300 人の生徒がいた。夏休みの定番は昆虫採集、校庭でのソフトボールでは校舎越えの打球を打った女子もいた。荒川の河川敷で相撲の授業もあった。30 人のクラス、色々経験できて楽しかった。入学後に新築された校舎が昭和 33 年の火災により大部分が焼失し、旧片倉製糸の工場を借りて 1 年以上疎開授業を受けた苦い経験もある。</p> <p>地元で頑張っている友人から「小谷小学校が国の方針で吹上小学校に統合される。大芦小も含まれる。」</p> <p>指針によると 1 つの小学校を 12～18 学級で構成。</p> <p>小中一貫体制にもっていきたい。</p> <p>というような趣旨らしい。但し、地域や実情も考慮するとも。</p> <p>小谷は過疎地域ではない人口減少地区。従って再編要請を飲まざるをえないのではないのだろうか。</p> <p>小谷小学校の生徒は約 100 人、60 年で 3 分の 1 まで減少し、指針である 12～18 学級の人数まで戻ることはない。昭和 59 年に北鴻巣駅が開業し、平成 20 年には西口が開設されている。</p> <p>小谷小学校まで 1.2 km、北鴻巣駅から東京駅まで約 1 時間、十分通勤圏内であるが、小谷地区への人口流入は叶わなかった。行政が真剣に小谷地区の将来を見据えていたのか疑問である。</p> <p>私が住んでいる明石市は、北鴻巣駅とほぼ同距離に JR 神戸線・大久保駅がある。大阪駅まで乗り換えなしで約 1 時間、乗車賃も 990 円で同じ。30 年前の大久保駅周辺はほとんど田畑だったが、現在は駅前にイオンショッピングセンターや大規模な分譲マンションが立ち並び、人口増加の最大の要因になり、明石市は 30 万人を超える中核都市に成長している。18 歳までの医療費は無料、乳幼児には毎月おむつの無料配布など子育てに優しい街になった。農地転用のスピード化も寄与したと思われる。条件の違いは多少あるが寂しい限りである。</p>

		<p>しかし、今、小谷小学校が無くなれば、一層の過疎化が進むと思われる。地域に学校は不可欠と思われる。もし再編で吹上小学校に組み込まれるなら、低学年までは分校として小谷小学校で学ばせる。</p> <p>幼稚園から保育園を同居させる方法はないのか。老人が憩えるコミュニティの場としても、校舎やプール、校庭は残しておくべきだと思う。当然地域の避難場所としても有効であろう。少しでも参考となればと思い投稿した。</p>
60代	1	<p>小谷小の廃校には反対する。</p> <p>廃校の問題が「学校の適正配置」や「財政上の理由」など、色々と理由付けしようと、100年以上の歴史のある学校を廃校することは反対。</p>
	2	<p>児童数の減少による弊害もあると思うが、子育て世代に優しいまちを目指すのなら、安易に小・中学校を減らすべきではない。再編で学校をどんどん減らすような市に住みたいと思う子育て世代がいるのだろうか。少なくとも魅力のある市とは感じられないだろう。(子どもに優しくないまちという印象)</p> <p>また、通学にバスを運行するというが、登校時はともかく下校時の各児童生徒の事情に配慮できるのか極めて疑問がある。事故が起きたとき、どう責任を取るのか。</p>
	3	<p>諮問内容に、まちづくりのビジョンの視点が全くない。特に小学校はその地域の子育て環境や地域の人の繋がりに関わる。ただ適正配置という名目で小学校を統廃合するのは、市としての発展の妨げになりかねない。</p> <p>考え方に「学級間の相互啓発」「クラス替えができないこと」「切磋琢磨の機会が少なくなる」など、学級数が少ない事へのデメリットが述べられているが、工夫次第でデメリットとはならない。小谷小学校はここ何年も1学年1学級で推移しているが、それによる弊害が出ているわけではない。</p> <p>むしろ大規模化の弊害は小学校で大きくなると推定される。むやみに大人数で競争すればよいわけではない。</p> <p>以上のことから、答申を延期し、市長選後に十分な議論をすることを求める。</p>
	4	<p>子どもたちが少なくなってきて統合は必要なことである。しかし、少し性急なようである。6年後に統合するので、新一年生から選べるなどは、最低限あっても良いと思う。無理やり推し進めるのは悪手だと思う。笠原の時もずいぶんひどいやり方であったと話を聞く。誠実な対応をしてもらいたい。</p>
	5	<p>防災の観点から避難する場所は統合した場合どこになるのか。</p> <p>なぜ統合されて近いところから遠いところへ行かなければならないのか。</p> <p>大人、先生の都合だけでなくもっと真剣に色々な人の意見を聞くべき。</p> <p>統廃合された施設をわかるように発表するべき。現在どのように利用されているのか。</p> <p>文科省は従来から学校規模や教育内容は地域の実情に応じて行っていくことを説明している。</p>

		<p>選挙と同じで、人口が多いと意味もなく増やして、人口が減少していると統合して行えと同じようである。</p> <p>何かを忘れて取りに行く時、スクールバスに乗って取りに行くのか。</p> <p>ただ数合わせ、コストのみからの適正化は教育の本質から大きくかけ離れているのではないか。</p> <p>これは現市長の構想なのか。ある程度決まったあり方はダメである。</p> <p>栄光ある小学校を統合するのは反対。</p> <p>以上の問題が解決してから次のステップに進めると思う。</p>
40代	1	<p>小学校適正配置等の審議について、恥ずかしながら、5月広報でこんなにも具体的に話が進んでいることを知った。以前の資料、議事録を見た上で、私見を述べたい。</p> <p>吹上、大芦、小谷の吹上小学校への統合だが、箕田、赤見台を含めた計画になっていないことについてはどの様に考えているのか。合併後すでに17年が経過しており、この様な時こそ合併のメリットが活かされるべきではないか。資料に関しても「～地域」との表記に疑問が残る。</p> <p>また、この3校が合併した場合、試算だと計708名、19学級の大規模校となることが予想される。遠い地区から児童を集約し大規模校とする目的はどこにあるのか。通学区域の再編も考慮する形が望ましいのではないかと考える。</p> <p>国の基準として「12～18学級が望ましい」とあるが、そこに当てはめるのが我々の役目なのか。</p> <p>小規模校のデメリットだけでなく、大規模校のデメリットもある。メリットについても同様であり、多様性が叫ばれている昨今でメリット、デメリットを理解したうえで小規模校の存在意義を示すことができる。</p> <p>ただし、学校数が減ることにより教職員の配置、予算等で学校運営が困難になることも十分理解できる。私としては再配置に反対ではなく、意見交換会でもあったように、大芦、小谷の2校での合併も視野に入れられないかと考えている。この2校については農村地域に存在することもあり、地域に根ざした運営をしていると思う。このことは大きな特色であり地域連携、近所付き合いが希薄になっている中、大変貴重なものではないか。</p> <p>教職員については、様々な学校で経験を積むことにより、指導の幅、考え方を広く身につけることが可能ではないか。また職場の選択肢が増えることは仕事を続けていく上で重要な事項であるとも考える。</p> <p>他校より状況を理解している吹上、大芦、小谷での意見を述べたが、他の対象校でも同様のことが言えるのではないか。</p> <p>個人的な話になるが、この地に生まれ育ち小さいながらも温かみのある学校生活を送った。先生方とこれほど近い距離でいられた学校も少ないのではないかと思う。田舎の小規模校ということで馬鹿にされることもあるし、町内の小</p>

	<p>学校が集う各種大会では弱小だったが、そのことを子どもながらに理解しており、少しでも良い成績を残したいと思い練習に励んだ記憶がある。</p> <p>年を重ねるにつれ嫌でも大きな組織に属していく機会はある。そんな中、学校全員の児童、教職員の名前が言えるゆったりした中で過ごしてもらいたいという思いもあり、家を建て、根を生やした。</p> <p>最後に、子育てをしている中で子どもたちは親の我々が思っているよりも、多くのことを考え、順応性を持って逞しく生きている事を実感させられる。きっとどの様な結論であれ、彼らはそれを普通のこととして捉え成長していく。</p> <p>そんな子どもたちにも適正配置について継続して様々な事を話し合い、児童間だけでなく、先生、親でもない大人に意見を言える場を設けるのも必要かと思う。鴻巣市の学校運営に参加したという自信と経験が今後の鴻巣市の宝になるのではないか。</p> <p>全ての子どもたちの未来への一助になることができればと思い、意見を提出する。</p> <p>今後も子どもたち、現場に携わる教職員の皆様のことを念頭に、審議、意見交換の場が設けられる事を切に願う。</p>
2	<p>小谷小学校の存続を希望するが、仮に廃校になったとしても、小谷放課後児童クラブだけは存続してもらわないと困る。</p> <p>送迎が祖父母の時もあり、車で迎えに行けなくなった時に迎えに行く手段がなくなってしまう。</p> <p>小谷学童の建物は専用施設ですし、学童の施設として環境が整っている。学童施設として利用され続けることを願っている。何より、子ども自身が学校から帰ってくる場所が小谷放課後児童クラブであることを強く望んでいる。</p>
3	<p>現時点で児童数の多い学校へ行こうという発想は、本当の意味での適正配置なのか考える必要がある。</p> <p>鴻巣市内でのまちづくりとリンクさせて考えるべき。学校に限定して考えては、適正配置とは言えないのではないか。</p> <p>各学校を残した場合のシミュレーションを行い、書面で市民に説明を求める。</p> <p>市長、議員の都合ではだめ。市民のために。明用は去年から新築が増え若い世代が増えてきている。</p> <p>統合するのは簡単だが、これからどんどん高齢化してくるため、若い世代を誘致し、人口を増やして学校を残すという選択肢も必要では。</p>
4	<p>① スクールバスのバス停を多く作ってほしい。</p> <p>② 小谷放課後児童クラブを存続してほしい。</p> <p>③ バス停を小谷放課後児童クラブの前にほしい。</p> <p>④ 吹上小学校との統合後、PTA 役員選出・体操着の変更など細かい対応方法</p>

	<p>について、笠原小学校をモデルとしてどのように対応したのか実例を知りたい。</p>
5	<p>小谷小学校の出身なので、主に小谷小学校の統廃合について意見を述べる。結論から言うと吹上小学校、大芦小学校、小谷小学校の統合には反対である。</p> <p>理由は単純に、自分が小学生だったら、吹上小学校へのスクールバス通学は嫌だ、面倒くさいと感じると思う。もし早退する時には、その都度、一人の児童のためにスクールバスを出すのか。そうでなければ、些か不公平ではないか。小谷小学校の卒業生の大半は、吹上中学校に進む。自転車通学する生徒も多い。自分のことを振り返っても、どうせ自転車通学するのであれば、小学生のうちからスクールバスに乗って通学するのがすごく面倒だと感じる。毎日の積み重ねなので、結構な負担に感じるのではないか、放課後児童クラブの件も考えると、保護者の負担も大きいと思う。</p> <p>加えて、学校の存置を検討する基準として、小学校では「全ての学年が単学級になる又は予想される状態で、集団教育活動に制約が生じる場合」とある。小谷小学校の場合、吹上町の時代から全ての学年が単学級である状態が通常であった。最も児童数が多かった学年でも1学年50人程度で、その場合は2クラスに分かれていたが、そういった例は稀であった。全学年が単学級である時代の方がずっと長い。</p> <p>標準規模校のメリットと言えば、中学校だと部活動を充実させやすい事だと思うが、小学校の場合、本格的な部活動に邁進することはないのだから、それほど多い人数にこだわる必要もないと考える。</p> <p>以上のことから小規模校の教育のデメリットはないと考えている。小規模校の児童と先生の関係、児童同士の関係は人数が少ない分、深い関係を築きやすいので、メリットの方がずっと大きいと思う。</p> <p>最後に月並みではあるが、児童の気持ち、負担も考えてほしい。</p>
6	<p>小学校再編計画において、小谷小学校の存続を希望する。児童数と小学校規模・配置が適正とはなっていない現状は承知している。ただ、放課後児童クラブ利用希望数は反比例して、年々増加していると実感している。希望する全ての家庭の子どもが放課後の安心安全を保障する場所として放課後児童クラブに入れるよう、クラブの削減がないように望む。</p> <p>小谷放課後児童クラブは建物も新しく、民間クラブだからできる臨機応変な対応、地域の方と子どもたちの交流の場としての提供など、子どもの放課後及び地域の中での大切な場所となっている。</p> <p>保護者からも日々の生活不安が付きまとう情勢の中、心身ともに安心して子どもを託せる場所となっている。</p> <p>子育てに放課後児童クラブは不可欠。果たすべき役割は大きく求められ期待される中で、子育て支援、スクールバスの活用等を活かして、小谷放課後児童</p>

	<p>クラブの存続を強く希望する。</p>
7	<p>小谷放課後児童クラブを引き続き利用できるよう求む。</p> <p>我が家は転校で赤見台第一と小谷の放課後児童クラブにお世話になった。赤見台第一にはとても良くしてもらったが、多くの児童が狭い教室のような一部屋に押し込められており、3年生になるころにはクラブをやめる子が多数だった。</p> <p>小谷放課後児童クラブは新しく、庭や校庭も含めた広い場所でのびのび遊んでいる。卒業までやめる子がいないので、色々な年齢の子が助け合って遊んでいる。</p> <p>一人っ子が多い時代で、家でゲームをしながら親の帰りを待つより、クラブに通う方が子どもたちのためになるだろう。小谷小学校がなくなるだけでも反対だが、クラブまで変わってしまった場合は小谷の子どもたちだけが、とてもストレスを感じることであり不公平だと思う。</p>
8	<p>小谷小学校に通っている児童の保護者。</p> <p>吹上小学校との統合の計画についてだが、統合には反対ではないが、子どもたちの通学方法を具体的にすることと、共働きにより、今までどおり小谷の放課後児童クラブに通えるよう継続的な運用をお願いしたい。</p> <p>吹上小学校の放課後児童クラブだけでは、入所したくも入所できない家庭が発生するのではないか。</p>
9	<p>小谷小学校統廃合の話は以前から何となく聞いていたため寂しい気持ちはあるが今の人数では仕方のないこととと思っていた。</p> <p>しかし、小谷の放課後児童クラブはこのまま残してもらいたいと思う。</p> <p>場所的には遠くなることもあるが、子どもたちが、皆、クラブが好きで地域に密着したアットホームなとても良いクラブだと思う。</p> <p>人見知りの我が子だが、すんなりと打ち解けていた。</p> <p>上級生が下級生の面倒を見てくれてとても楽しそうに放課後を過ごすことができている。</p> <p>どうか、小谷の放課後児童クラブをなくすことがないように、子ども共々に願う。</p>
10	<p>コウノトリに出すお金はあるのに教育のために出す金はないのはおかしい。税金の使い道を今一度見直す必要がある。</p>
11	<p>通級指導教室への通学に関しても、学校が少人数のクラスであることから担任の先生にも気にかけてもらえることから不登校にならずに通学が可能。</p> <p>適正配置され1クラスの人数が多くなることで、そのような事情に対して、目</p>

		<p>が行き届かなくなることに對してとても不安を感じる。</p> <p>よって、統合には反対である。このような不安に對しての対策をしっかりと示してほしい。</p>
30代	1	<p>娘が小谷小学校に就学しているが、児童の半数近くが放課後児童クラブを利用しており、保護者就労の助けになっている。</p> <p>多くの就労支援のため、他校と合併した場合にも、小谷放課後児童クラブの継続を求めます。また、スクールバスの運行に関しては、自宅から学校への距離のみにこだわることなく、希望する家庭に関しては運行を検討してもらい、帰宅時には小学校から放課後児童クラブへスクールバスで送り届けるなどの対策を検討もらいたい。</p> <p>子どもたちの環境の変化はもとより、それによって保護者の就労が危ぶまれることのないよう、審議を進めてほしいと思う。</p>
	2	<p>小谷小学校が合併されるとのことで、小谷放課後児童クラブがどうなってしまうのか。保護者としてとても不安。職員の方々も同じ、もしくは私たち以上の不安を抱えていると思う。</p> <p>子どもは、田間宮小学校に通っており、毎日放課後児童クラブの先生方が下校時に学校から放課後児童クラブまでに安全に送ってくれる。</p> <p>初めて放課後児童クラブに行くときとてもドキドキしている様子であったが、家族のようにあたたかく、フレンドリーな職員の方々、愛のこもった手作りのおやつやおもちゃ（カードゲームのクオリティもすごい!!）に子はいつの間にかトリコになっていた。</p> <p>学校生活も楽しいようですが、とにかく何よりも放課後児童クラブが楽しいらしく、放課後児童クラブを楽しみに学校に行っている。</p> <p>そんな、魅力だらけの小谷放課後児童クラブを私はいつまでも残してほしいと思っている。</p> <p>他県では放課後児童クラブに入れずに困っている親もいる中、待機もなく放課後児童クラブに入れている鴻巣市は、さすが「子育てのしやすい町」だと思う。</p> <p>「子育てのしやすい町」というアピールポイントを掲げていくという点においても、小谷放課後児童クラブをぜひ残してほしい。そして、一度、小谷放課後児童クラブの活動を現場で見たい。きっと、小谷放課後児童クラブの良さが伝わるはずである。</p>
	3	<p>小谷小をなくさないでほしい。スクールバスを出し吹上小まで行くより大芦小と一緒にし、少しずつではだめなのか。</p> <p>子どもたちも一気に人数が増え困惑するなど心配な部分がある。</p> <p>また、小谷放課後児童クラブもなくさないでほしい。</p> <p>学校もそうだが、放課後児童クラブでも、小谷放課後児童クラブならではの</p>

	<p>遊びを行い、迎えに行った時に、こんな事をした、あんな事をしたと話してくれ、地域の方々との交流も多く、挨拶から色々教えてもらうことがあり、子どもの成長が見られた。</p> <p>私たちの意見がしっかり届くことを願う。</p>
4	<p>学校の統合はやむを得ないと思うが、働く親として放課後児童クラブの利用については気になる場所であり、現在の放課後児童クラブを引き続き利用したいと考えている。</p> <p>統合することで児童クラブに入れなかったということでは困る。また、地域の交流や放課後児童クラブでの取組はとても素晴らしく、子どもも親も小谷の放課後児童クラブはなくさないでほしいという思いが強い。</p>
5	<p>小谷小学校を存続してほしい。</p> <p>スクールバスが出たとしても、吹上小学校は駅一つ分以上離れており、遠すぎるし、子どもはもちろん保護者の負担も大きい。吹上・大芦・小谷小学校が合併したとして、地理的に吹上小学校の位置が偏り過ぎている。保護者が学校へ行く機会も多々あると思うことから、そのような現実的な問題も考えてほしい。</p> <p>放課後に学校の校庭に遊びに行くことも出来ないし、小谷地区に子どもが思いっきり走ったり、ボールで遊んだり、運動できる施設、公園がないことが大きな問題だと思う。子どもの健全な育成のために、優先事項を考えてから統廃合の議論をしてもらいたい。</p> <p>単学級のために人間関係が固定化されることをデメリットと考えているようだが、自身の経験上、デメリットになったことは全くない。むしろ他の学校の人間関係の方が希薄に感じる。</p>
6	<p>人数の多い学校から転校してきたが、小谷小学校は環境も良く子どもたちも伸び伸びして、以前より学校に行くのが楽しいと言うようになった。</p> <p>子どもが学校を楽しめるのは本当に凄いことで、どうか統合はせずに小谷小学校を残してもらいたい。</p>
7	<p>そこまで急ぐ必要があるのか。合併したいのは分かるが、何も決まっていないのではないか。放課後児童クラブが小谷に残らないと仕事には行けない。大芦や吹上小学校では遠すぎる。</p> <p>もっと細かいことを、しっかり説明会を開いて話をした方が良い。</p>
8	<p>小谷小学校に子が通っている。来年は下の子どもも入学予定。吹上小学校の統合には反対する。少人数ならではの温かく、細やかな指導をとて気に入っている。吹上小学校までの距離も遠く、スクールバスになるとはいえ心配。統合するのであれば、小谷小学校、大芦小学校の2校の統合にしてもらいたい。</p> <p>また、どうしても統廃合がやむを得ない状況になったとしても、放課後児童クラブは必ず残してほしい。小谷放課後児童クラブは施設、職員ともに本当に</p>

	素晴らしい。
9	<p>説明を聞いたが、何も決まっていなかったことが良く分かった。</p> <p>何を質問しても笠原の時は…と同じことしか言わないし、子どものケアに関しては鼻で笑って、とても横柄な態度。なぜ責任者として説明会に来るのか理解に苦しむ。</p> <p>ただ合併するというだけで、何も決まっていなかったが、決まった期間内で合併すると宣言しに来ただけ。</p> <p>せめて全ての放課後児童クラブは残してもらいたい。説明会もしっかり実施してほしい。PTA 1 回だけでは話にならない。</p>
10	<p>小谷放課後児童クラブの継続をお願いしたい。吹上小学校から小谷の放課後児童クラブまでバスを運行し、安全に子どもの送迎をしてもらいたい。</p> <p>小谷南、北は吹上小学校まで距離があるため、児童の安全を確保してほしい。大芦と小谷のみの統合だけで済むならば、2校の統合を検討してほしい。</p> <p>放課後児童クラブがあるから安心して仕事ができ、子どもたちも通いなれたクラブに帰ることができれば、安心にも繋がる。統合は私たち親、子どもが望んだことではない。不安のある統合はやめてほしい。</p>
11	<p>小谷小学校がなくなってしまうという話で、小学生の頃は通っていたため、すごく悲しい知らせだったが、今、一年生で通っている子も不安を感じている。</p> <p>小学校が変わってしまうことは、どうにもできないと思うが、今、楽しんで通っている放課後児童クラブは絶対になくさないでほしい。</p> <p>小学校が変わり不安と緊張を感じている子どもたちに、自由に安心できる場所を残してほしいと思う。小谷放課後児童クラブの存続を願う。</p>
12	<p>常光小学校と鴻巣中央小学校の時には放課後児童クラブは残すという話だったが、鴻巣中央小学校と1つになってしまったとのこと。</p> <p>今回、利用状況を踏まえて検討ということで、かなり曖昧なようだが、必ず残してもらいたい。</p> <p>吹上小学校や大芦小学校のクラブへ通うのはかなり遠く、現実的ではない。放課後児童クラブへ子どもが行くためのバスもしっかり用意してもらいたい。何も決まっていなかったのにとりあえず統合すれば良いというように見受けられる。</p>
13	<p>合併の必要性があると言いたいのはよくわかった。しかし、何も決まっていなかったのに進めることはやめてほしい。</p> <p>放課後児童クラブの存続、スクールバスの乗降場所や便数。学校での行事等の際の交通手段についても、吹上小学校では遠すぎて自転車は無理。車で行けるのか、もしくは、バスを出してもらえるのか。もう少し、しっかり説明しながら進めてもらいたい。</p>

		<p>小谷放課後児童クラブがなくなると、仕事が続けられない。大芦小学校や吹上小学校では遠すぎるし、放課後児童クラブの役員等があったら仕事はできない。</p>
不明	1	<p>① 小谷、大芦、吹上を統合することについて</p> <p>3校の中間地点である大芦小学校に新しい吹上小学校を設置するのはどうか。大芦小学校の位置であれば小谷小学校の一部地域の児童も徒歩で通学できる。豊かな自然の中でのびのびと学ぶことができる。電車や道路を走行する車両の騒音量について大芦小学校の方が少ないのではないか。</p> <p>② 通学区域について</p> <p>小谷、大芦、吹上が統合した場合、小谷地区の一部児童が箕田小学校へ、前砂と袋地区の一部児童が赤見台第二小学校へ通学しても良いのではないか。</p> <p>③ 市民の意見について</p> <p>地域によって人数に差がかなりある。吹上小学校区での意見や票が多く集まるのは当然。多くの意見があるとして吹上小学校区の意見を採用することはやめてほしい。</p> <p>④ 廃校後、吹上富士見保育所を移転するのはどうか。</p>
	2	<p>学校だけではありませんが、地域と公共施設の在り方は深く結びついていると思う。</p> <p>地域の創造性について、何年先を想像しているのか。確かに、10年20年といった10年単位で地域を考えた場合、子どもの人数は減少傾向だと思う。</p> <p>しかしながら、地域を創造する上では、50年100年といった単位での想像が必要になってくる。この先、学校が必要になった場合に今と同じスペースを確保した学校が造られるのか。校舎・体育館・校庭・駐車場など今の規模での土地を確保することは困難で、都内で見られるような、校舎の屋上を校庭代わりの学校に、将来の子どもを通学させることになるのは、やはり寂しく感じる。ここで声を上げないことは後悔すると思う。</p> <p>地域を創造する上で大切なことは、今暮らしている人々はもちろんだが、これから先、この地域で新たに暮らしていく人々の想像をすることだと思う。</p> <p>そこで考えてほしいのは、教職員の確保なども含めて学校維持には大きなハードルはあると思うが、将来、この地域で新たに暮らしていく人々の想像をした時に、「自分の子どもが通う学校が近くにない地域」を選ぶのか。</p> <p>日本においても、人口が減少傾向である中、子育て世代の移住割合が高い地域が熱心に行っているのは、保育園の確保や子育て支援。</p> <p>「子どもが減っていくから学校を無くす」ではなく、「子どもが減っていく時代にも関わらず住みたい人々が増える」といった地域にするのが地域の創造性を持った地方行政の考え方であり、方針であるべきではないか。</p> <p>繰り返しはなるが、自分の子どもが通う学校が近くにない、そんな地域に引</p>

	っ越してきたい人はいないと思う。新しく人が入ってきなければ、さらに負のスパイラル。大切なことは、住み続けたいと思える地域かどうかではないか。
--	--